

平成29年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	芋川地区直轄地すべり対策事業完了記念講演集 発刊事業	事業経緯	新規	実施体制	主催	担当所属	湯沢支所
事業名 (大項目)	国土の利用・整備・保全に関する資料等収集整理事業	分類名 (中項目)	資料収集・編纂事業		事業区分	調査、資料収集	

1. 事業目的

平成16年10月の新潟県中越地震において全村避難を余儀なくされた山古志村(現 長岡市)。村を貫流する芋川流域の被害も顕著で、国直轄で地すべり対策事業を実施することとなった。

本書は、平成29年3月に開催された、その完了記念式典における講演をまとめたもので、講師で同年8月に永眠された長島忠美氏は旧山古志村長として災害復旧、復興へと陣頭指揮を執られた。本書を広く地域住民等に配布することで、あらためて防災意識の向上を図るものである。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本書は、中越地震発災当時の様子、復旧・復興そして講師である長島氏の苦難・奮闘の軌跡が、広く人望を集めた氏の人柄が感じられる語り口でまとめられている。

災害時の緊急対応や復興・地域再生を考えるうえで貴重な資料であり、地域住民や中越地震の震災遺構を訪れる観光客、他被災地からの視察関係者などの目にふれることで、今後の防災・減災への意識づけ、啓発が広がることが期待される。

2. 事業実施体制

企画編集発行: 国土交通省湯沢砂防事務所
印刷製本: 一般社団法人 北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

- ▶ 書名:『中越地震と山古志の復興』
- ▶ 発行年月: 2018年3月
- ▶ 仕様: A4判オールカラー、12p
- ▶ 発行部数: 1,000部
- ▶ 配布先: 山古志地区住民、
「中越メモリアル回廊」(長岡・小千谷・川口・山古志 4施設)等
- ▶ 特記事項:
 - ・記念式典には、新潟県や関係する長岡市、小千谷市、魚沼市の行政関係者をはじめ、施工業者、一般参加者など約230名が参加。
 - ・本事業とは別に、湯沢砂防事務所が関係する行政機関や施工業者等に配布。

